

中期計画 『パーク アップ プラン』 の概要

I. 経営理念

公園緑地等の総合管理を担うフロンティア組織として、以下の経営理念に基づき事業を推進し、市民の皆様へ安全・安心・快適なサービスを提供し、あわせて地域社会の発展に貢献します。

1. 【お客様とともに】

市民・地域・公園設置者等のステークホルダーをはじめ、広く社会から信頼される組織であり続けます。

2. 【環境とともに】

常に事業の創造と革新に挑戦し、市民に感動と有益な価値を提供するとともに、潤いのある社会、とりわけ「日本の環境づくり」をリードします。

3. 【社会とともに】

社会全体の変化に対応し、進化し続ける組織であるよう、自らの変革に努める人材で組織します。

4. 【職員とともに】

人を育て、人を活かし、働く者が活力に溢れ、その家族が幸せに暮らせる組織を目指します。

II. 計画における期間の設定

1. 公益目的支出計画が終了する概ね20年間を長期的な区切りとして、経営理念に沿った事業計画を構想します。
2. 中期計画は、時代の潮流に的確に対応した事業を推進するため、1期6年とします。

III. 第1期中期計画（期間：平成24年4月1日～平成30年3月末日）

都市公園の指定管理への取り組みやエリアマネジメント等への参入を図り、事業収入の確保と徹底したコスト削減を行い、適正規模の組織体制を構築することで、経営基盤を強化します。

長年にわたり培ってきた大規模オープンスペースのマネジメント技術、並びに公益性の高い事業経験を活かし、豊かなパークライフを実現するプログラムを提供することで『地域生まれの世界水準』をスローガンとした質の高い管理運営を行い公園等の価値の向上に努めます。また、事業の実施にあたっては、新生（一財）公園財団のブランド力強化に繋がるよう全ての取り組みを統制します。

<重点目標>

1. ブランド力の強化
2. 健全経営のための事業の多角化
3. 豊かなパークライフ実現のための事業展開
4. 公益目的支出計画の着実な実施
5. 経営基盤の強化